

和歌山 JC
[和歌山]

**現役メンバーと想いを共有し
地域に根差したJC運動を盛り上げたい**

戦国時代、この地を訪れた宣教師ルイス・フロイスは、ここで暮らす人々を「富裕な農夫」と呼びました。地元は強大な力を持つ戦国大名がいなかったせいか、農民たちは比較的豊富な生活を営んでいたようです。他府県の方から「和歌山弁には敬語がない」とよく言われますが、それは、和歌山市民のDNAなのかもしれません。わがLOMにおきましても、体育会系というよりは、フレンドリーな感

覚で現役とシニアが交流しています。紀州徳川家の城下町として栄えた和歌山市。江戸時代後期の勢いは最たるもので、200年前の当時に人口9万人と、全国的にもかなり大きな都市でした。時は流れ、平成の和歌山市は人口減少の一途をたどっています。しかし、「住めば都」という言葉があるように、和歌山市には文化や歴史、おいしい食べ物、温暖な気候や恵まれた自然が

あります。また、素朴で温かい人々も私たちの自慢です。そんなポテンシャルいっぱいのに和歌山市を再発見し、全国に発信しようとするが、つづいているのが私たちのLOMです。

和歌山 JCは、1957年9月、大阪JCスポンサーのもと全国で133番目のLOMとして誕生しました。一時は減少傾向にあった現役会員数も、この5年間で盛り返し、現在

は豊田英三理事長を筆頭に210名を有しています。そして本年、創立50周年という大きな節目を迎えます。数ある事業に加え、和歌山市の魅力存分に盛り込んだ市民参加型の映画「心の絆」この海から、ふたたび（出演：大杉漣、中村静香、夏八木勲ほか）の製作にも取り組んでいます。

総勢500名のシニア・クラブは、例年、新春交歓会や合同例会、じゃがいもゴルフなどで現役との懇親を深めています。本年は50周年という事で、大山典男会長のもと物心両面でのサポートを強化しています。私たちシニアメンバーとしましては、この機会に現役メンバーと大いに語り合い、まちづくりへの想いを共有し、地域に根差したJC運動を盛り上げていきたいと思っています。

日本JCシニア・クラブ
和歌山ブロック担当幹事 櫻畑友洋



じゃがいもゴルフコンペ



新春交歓会



映画口ケ現場でエキストラ集合



映画口ケ現場にて出演者と